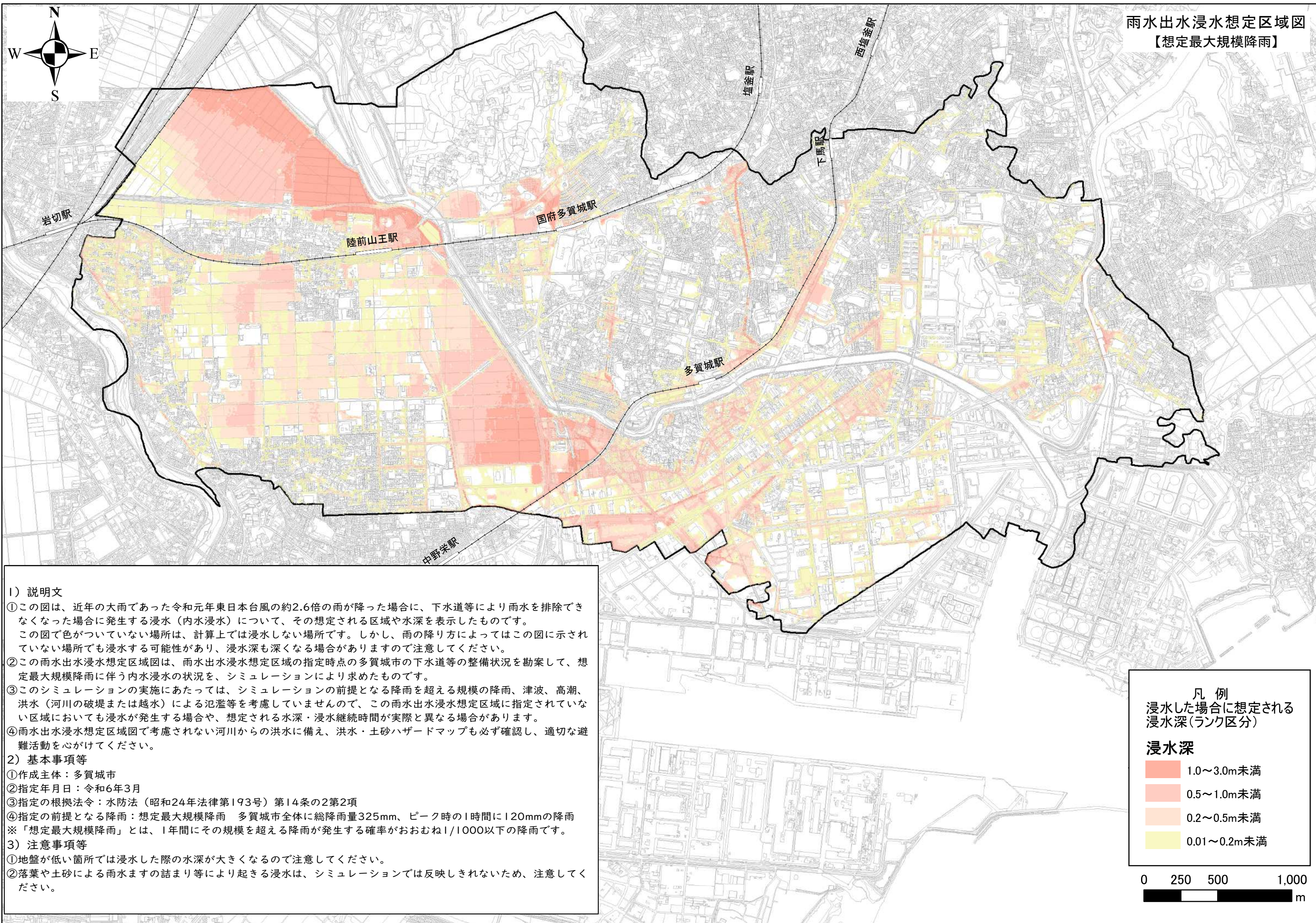


雨水出水浸水想定区域図  
【想定最大規模降雨】



1) 説明文

- ①この図は、近年の大雨であった令和元年東日本台風の約2.6倍の雨が降った場合に、下水道等により雨水を排除できなくなった場合に発生する浸水（内水浸水）について、その想定される区域や水深を表示したものです。この図で色がついていない場所は、計算上では浸水しない場所です。しかし、雨の降り方によってはこの図に示されていない場所でも浸水する可能性があり、浸水深も深くなる場合がありますので注意してください。
- ②この雨水出水浸水想定区域図は、雨水出水浸水想定区域の指定時点の多賀城市の下水道等の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う内水浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。
- ③このシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、津波、高潮、洪水（河川の破堤または越水）による氾濫等を考慮していませんので、この雨水出水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深・浸水継続時間が実際と異なる場合があります。
- ④雨水出水浸水想定区域図で考慮されない河川からの洪水に備え、洪水・土砂ハザードマップも必ず確認し、適切な避難活動を心がけてください。

2) 基本事項等

- ①作成主体：多賀城市
- ②指定年月日：令和6年3月
- ③指定の根拠法令：水防法（昭和24年法律第193号）第14条の2第2項
- ④指定の前提となる降雨：想定最大規模降雨 多賀城市全体に総降雨量325mm、ピーク時の1時間に120mmの降雨  
※「想定最大規模降雨」とは、1年間にその規模を超える降雨が発生する確率がおおむね1/1000以下の降雨です。

3) 注意事項等

- ①地盤が低い箇所では浸水した際の水深が大きくなるので注意してください。
- ②落葉や土砂による雨水ますの詰まり等により起きる浸水は、シミュレーションでは反映しきれないため、注意してください。

凡例  
浸水した場合に想定される  
浸水深（ランク区分）

浸水深	
	1.0～3.0m未満
	0.5～1.0m未満
	0.2～0.5m未満
	0.01～0.2m未満

0 250 500 1,000  
m